琵琶湖におけるプレジャーボートの主な利用状況について

資料２－４

«高島市白鬚神社湖中大鳥居周辺»

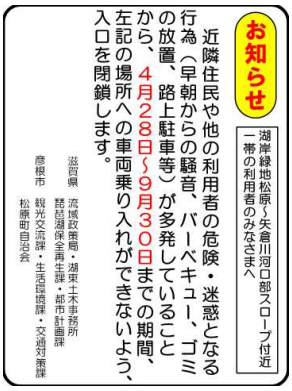
■夏季を中心に白鬚神社湖中大鳥居周辺でプレジャーボートの航行が確認され、問題となっている。

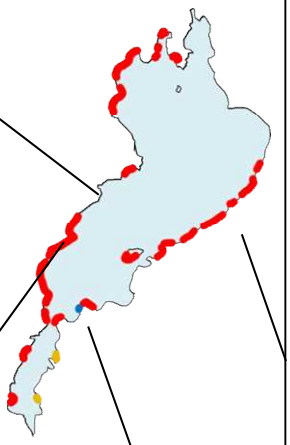
■白鬚神社は、『琵琶湖とその水辺景観 ー祈りと暮らしの水遺産ー 』として日本遺産に指定されている。

■現在、航行規制水域に指定されていないものの、マナーの向上を呼び掛けている。

«彦根市矢倉川河口部スロープ（松原スロープ）周辺»

湖岸緑地松原～矢倉川河口部
スロープ付近一帯地図





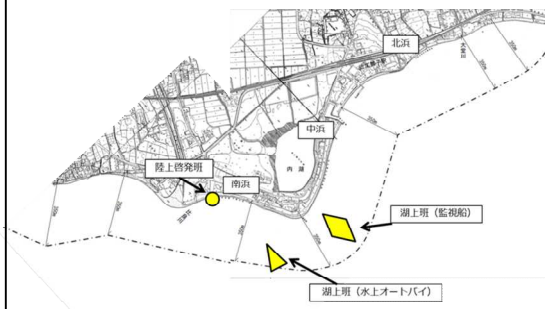
■「松原スロープ」と呼ばれるスロープ周辺では、水上オートバイによる騒音問題や、湖岸利用者によるバーベキューゴミの放置等の問題が深刻化したため、平成30年に夏季2ヶ月間（８月から９月）、スロープへの車両乗り入れ口を閉鎖し、利用制限を実施したところ、一定の成果を得ることができた。

■ 令和元年度も同様の措置を実施したが、令和2年度と令和3年度は4月末から閉鎖を行った。

«大津市近江舞子、北比良周辺»

■近年、琵琶湖において最も多く水上オートバイが確認される利用が盛んな地域となっている。

■水泳場周辺の航行規制水域での違反航行が後を絶たないことから、重点監視地区として監視・取締を実施している。



監視・取締体制概略図

«野洲市吉川周辺»

航行禁止啓発幟旗を設置し、利用者へ周知

（啓発幟旗）

■他のレジャー利用者との良好な利用環境を確保するため、水上オートバイは離発着を含め航行禁止としている。

■今年度においても、監視・取締を継続して実施した。